



連協で初めての取り組み

西城町自治振興区連絡協議会(連協)役員研修会

庄原市生活福祉部地域交通課 課長 下森一克さんを迎えて、芸備線再構築協議会における取り組みについて研修しました。

連協で初めての役員研修会です。西城町にとって芸備線の存続は重大な課題です。令和6年1月に中国運輸局はJR西日本の要請を受け芸備線再構築協議会を設置しました。今年の7月からは実証事業(臨時列車の運行など)が始まっています。

出席者から「国鉄からJRへ継承した際、赤字ローカル線は維持すると決まっていた。それが再構築協議会で存続廃止を決める。この経緯がわからない」「芸備線の存続廃止は日本全体の問題ではないか」「鉄道は社会的共通資本であり、守らなければいけない」などの意見がありました。あと、「自衛隊員の輸送や原発の避難訓練に芸備線・木次線の使用すれば良い」との意見もあり、検討していきたいと応えられました。今後も再構築協議会の動向を注視し、内容をお伝えします。

講師の下森一克さん

9月29日(月)開催  
参加者28名

水辺教室

9月9日(火)

西城小学校3年生8名が故郷の西城川の生物を調べ現状の水質を調べることで自然環境を守ることの大切さを学びました。

西城郵便局裏側の西城川で生息する生物(虫・魚等)25種類を採取しました。採取した生物から西城川の水はきれいだとわかりました。講師の環境カウンセラー奥山秀輝さんは「西城川をどう守っていくかを考えてほしい」と話されました。

子ども達は「楽しかった」「水が冷たかった」と話していました。

西城川の浅瀬

水中生物を捕まえます

旧西城保育所跡地公園化作業 第5弾

9月27日(土)

4月1日から西城自治振興区で借用している旧西城保育所園庭の草刈りは3回目になります。前回の7月26日から2ヶ月足らずで大草になっていました。今回は軽トラック2杯分の草が刈り取られました。今年度の総代会で承認された公園化計画ですが、使用できない遊具の撤去を行っていきます。少しずつですが憩いの場所になるよう取組みます。

夏は草が伸びるのも早い

左から板本さん、若佐さん、是田さん、長船さん、田村会長 ありがとうございます

六角精児バンドin備後西城

9月23日(火・祝)

ウイル西城でJR芸備線などを利用して地域活性化を図ろうと鉄道ファンの六角精児を招いたトークライブがありました。遠方から250名の来場者があり、駐車場係を役員と地域振興部員が行いました。お疲れ様でした。

左から近藤さん、森本さん、奥原さん、田村会長、吉浪副会長

デジタル相談会

9月25日(木)

スマートフォン活用してのLINEアプリやショートメッセージ活用方法の相談会を庄原市企画課デジタル推進係が行いました。今回は2回目で会場は西城自治振興センターです。参加者から「使用方法がわかった」「相談会をまた、実施してほしい」と話されました。パソコン教室も開催され4名が参加しました。

丁寧に操作方法を話されました。スマホ相談会の参加者は5名

参加者募集！

毎月第2水曜は健康マージャン

独自ルールで行うマージャンで未経験者や初心者の方でも大歓迎です！予約・参加費不要です。

11月12日(水)13:30～西城自治振興センターにて開催します。お待ちしております。

やさしいパソコン教室

11月14日(金)13:30～

都合により変更になることがあります

講師:宮原賢治

西城自治振興区だより

2025.10.20(月)

Vol.160

西城まちづくり便

〒729-5722 広島県庄原市西城町大佐734  
TEL/FAX:0824-82-2175  
e-mail:saijyo.jichi@gmail.com

ヒバゴンのまち 自然豊かな広島県庄原市西城町の様々な情報をお届けします♪

西城町観光協会とタイアップした情報サイトです  
地域の情報などを発信します

ヒバゴンの町西城

\*こちらからお入りください

安心な暮らしが充実し  
庄原にかかわる人の未来が  
つながっていくまち  
～市民とつながる懇談会～

西城自治振興センターにて  
参加者38名

令和7年度 市政懇談会

9月17日(水)

西城会場(西城自治振興センター2階大集会室)

前列左から木村副市長、八谷市長、郷方西城市民病院長、後列左から加藤総務部長、足羽企画振興部長

自治振興区代表者開会あいさつ

皆さん、こんばんは。ご参集いただき、ありがとうございます。今年は市制施行20周年を迎えています。その春に、新しい市長、19名の定数に8名の新しい若い議員さん方の誕生をみました。以来、半年になりますが、市役所の職員さんから、「雰囲気はまるで変わった」「仕事がしやすくなった」との声が届いて来ます。そんなものなのかなあ～という思いもありますが、私たちの世話をしてくださる市役所職員さん方が、ルンルン気分です仕事してくださるのは、とてもうれしい話です。

そうしたことの影響なのでしょうか。今回の市政懇談会も、例年とは、かたちも中身も趣が変わってきているように思っています。先ずは、ウイルに、行政からも多くの部長・課長さん方がおいでくださり、階段状の座席に、われわれ住民が並びましたが、今回は、市長さん方の数名で、この自治振興区の広間に、制限はなく参加をしています。

昨年までは、庄原いちばんづくりの取り組みなどの行政施策の説明をうけてきました。深くは割愛しますが、今日の提示された資料～市民とつながる懇談会～には、我々が抱えたふるさとの現状について共有したいものが示されています。市制20周年の節目に当たることなのでしょう。

我々住民も、そうした思いに是非そえるようにと考えます。話し合うとは、聞き合うことでもあり、今一つは、話すときは自分の心の声と向き合うことでしょうし、聞くことは、自分の内なる思いに問いかけることだと考えます。外側での言葉のやり取りだけでなく、そうしたことがなければ、広く深く、高まったことにはならないのでは、と考えています。忌憚なく、自由闊達な議論を、ということなんでしょうが、遠慮なく、思うがままに話して、こだわりなく人の意見を受け入れて、自分に向きあうことなしには、成果はないのではないかと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

西城町自治振興区連絡協議会 会長 田村富夫

第2回 環境福祉部会

9月25日(木)

社会福祉協議会を学ぼう！

部長は八島自治会 氏田裕文さんに決まりました。環境福祉部は地域に小さな助け合いグループ(小サロン)を作ることが目的です。社協が地域の福祉を担う。社協の活動、取り組みを知ること。いざという時、災害時、行政支援を待つまでに緊急時は地域で守る事がいる。庄原市社会福祉協議会西城地域センター次長 鹿川晴美さん、地域福祉コーディネーター周藤美佳さんを招き庄原市社会福祉協議会の地域活動計画について学びました。

発言される栗自治会 会長 上貝さん

環境福祉部員  
研修会は年3回実施予定



# 祝 比婆山駅開業90周年 比婆山駅まつり

9月20日(土)午前9時30分より、比婆山駅90周年記念イベント「比婆山駅まつり」が開催されました。これに先立ち、9月14日には自治振興区および比婆山自治会の有志約20名が集まり、駅構内の大掃除や駐車場予定地の草刈りを実施。来場者の皆様に気持ちよく過ごしていただけるよう、環境整備を万全に整えて当日を迎えました。

当日の天気予報では午前中から雨の予報が出ていたため、前日にはテントの増設や駐車場係のレインコート準備など、雨対策を講じて本番に臨みました。関係者の熱意が天に通じたのか、来場者が最も多かった14時前までは雨が降らず、絶え間なく訪れる来場者で予想以上の賑わいとなりました。

比婆山自治会からは総勢32名の方々がスタッフとして参加され、駐車場の案内、西城そばの販売補助、受付業務、マルシェの運営、紙芝居、鉄道クラフト、芸備線鉄道唱歌DVDの紹介、鉄道模型の運行など、それぞれの持ち場で活躍いただきました。

来場のピークとなる11時39分の上り庄原ライナーの到着に合わせ、西城ブルーハーモニーによる20名編成の迫力ある演奏でお迎えし、会場は一気に盛り上がりました。14時頃に雨が降り始めたものの、西城そばやマルシェの出店では売り切れが出るほどの盛況ぶり。最終演目である神楽「大黒様の餅まき」では、雨にもかかわらず多くの来場者が残って楽しんでくださり、イベント終了直前の14時55分発の下り列車に乗車される来場者を関係者一同で見送り、盛況のうちにイベントを終えることができました。

今回のイベント実施にあたり、ご協力いただいたすべての皆様に、心より感謝申し上げます。  
文責 比婆山自治会 事務局長 山田盛人



比婆山駅まつり開催前の集合写真 撮影:山岡亮治さん



商品の売り切れがあるほど賑わったマルシェ



庄原ライナーから多くの来場者が降り立った



西城ブルーハーモニー



多くの報道陣から取材を受ける比婆山自治会長 松上隆道さん

## 令和7年度 敬老会事業

### 健康体操とモルック！

9月7日(日)、旧熊野小学校校舎にて敬老会を開催しました。参加者は敬老会の対象者、スタッフとボランティアを含めて26名です。

地元産品の記念品をお渡しし、その後、健康体操、モルックを行いました。今回はコロナ感染に配慮して、用意したお弁当は持ち帰ってもらいました。みんなで長寿をお祝いしました。  
「神話の里」くまの自治会 会長 近藤彰男 談



楽しいモルック

今年度も各自治会で趣向を凝らした敬老会が開催されています。開催の様子を伝えていただきました。ご紹介します。



「神話の里」くまの自治会

## 懐かしい歌のコンサート



歌: 石井すみよさん

令和7年の五町の敬老会は祝日前日の9月14日に西城自治振興センターで実施しました。当日の明け方は低気圧の通過による荒天でしたが、迎えるのスタッフが出発するころには雨も上がり、参加予定の皆さんは開始時刻には会場に揃われました。

初めに田村五町自治会長から80歳以上の方に敬老記念品の贈呈が行われた後、町内愛好家による銭太鼓や県民文化祭優勝者の大正琴の演奏に聴き入りました。

午後からは一階に会場を移し、西城出身の音楽家によるコンサートが行われました。ナレーションも入って本格的な歌唱と昭和世代に懐かしい選曲で大きな盛り上がりのなか敬老会も閉会しました。今年参加出来なかった方々も来年はぜひ敬老会に脚を運んでみて頂ければと思います。



五町自治会

## 演舞「ひまわり一座」

秋の恒例行事の一つである敬老会を9月14日(日)に27名の参加で執り行いました。今回の余興としては、庄原の「ひまわり一座」さんの演舞を鑑賞しながら楽しい半日を過ごし、ビール付きのささやかな昼食でお祝いいたしました。

大屋今櫛会自治会 会長 岡田隆博 談



ひまわり一座



大屋今櫛会自治会

## 大きな拍手で「マジックショー」

9月15日(月・祝)に令和7年度大佐村敬老会を開催しました。大佐村自治会では敬老会対象者は43名で今回25名の参加がありました。

式典では米寿の対象者3名に祝記念品を贈呈し、記念行事では山本雅照さんによるマジックショーを行いました。マジックが成功すると大きな拍手が起こり、笑顔と感動が届けられたと思います。

懇親会ではお弁当・赤飯・紅白餅をご用意しました。和やかな雰囲気の中、皆さまの長寿をお祝いしました。  
大佐村自治会 事務局長 前花正樹 談



山本雅照さんのマジックショー

## 懐かしいメロディー・じゃんけんゲーム

9月15日(月・祝)、西城自治振興センターで敬老会を開催しました。20名の方が参加され、元気な顔がそろったところで5名の方の米寿表彰式が行われました。

庄原市シルバーリハビリ体操で体を動かすと、参加者の皆さんの緊張もほぐれ、自宅でのトレーニングメニューなど長寿の秘訣をご披露くださる一場面もありました。続いて会場は、古川由紀さんの絶妙なトークで大盛り上がり。懐かしいメロディーを歌ったり、じゃんけんゲームで大笑いしたりとにぎやかな時間を過ごしました。お昼には、秋の味覚満載のご長寿弁当に舌つづみを打ち、閉会後は「楽しかったよ」「元気をもらったよ」と嬉しい言葉もいただきました。この会が良い思い出として、皆さんの明日への活力となることを心から願っています。

最後になりましたが、準備や運営でご協力いただいた関係者の方々、大変お世話になりました。この場をお借りして感謝申し上げます。

五日市公盛会自治会 事務局長 小早川礼子 談

## トークショーで腹の底から笑う

9月28日(日)八鳥公民館にて敬老会が開催されました。約40名の参加で午前は県環保協 住田課長のフレイルについての話を聞き、それに伴う体操で体を動かしました。午後はせらの小路あやまろうさんのトークショーで皆さん時間を忘れて腹の底から笑い、お年寄りの元気を肌で感じました。

また来年も集まろうネと言って別れました。八鳥自治会 会長 四丹克巳 談



祝 八鳥地区敬老会

漫談

せらの小路

あやまろうさん



祝 八鳥地区敬老会 八鳥自治会

## 協議体

9月17日(水)

## 第83回 西城暮らしと安心の会

今回は関係機関との交流について意見交換を行いました。「出席者が少ない」「欠席者への手立てを講じることがいるのではないか」「民生委員やひとり暮らし高齢者等相談員が地域と繋がっていない」等の問題点が出されました。課題を整理して共有し、深堀していく事。問題点を地域と共有する事が必要との意見がありました。



しあわせ館で12人が出席